

科目名	社会哲学						
英語科目		ナンバリング	(https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/#n) を参照				
開講期	秋学期	開講学部等	現代社会学部	配当年次	2 年次	単位数	2 単位
教員名	耳野 健二						

授業概要／Course outline

本授業は、社会哲学の基本を、正義論を中心に学びます。正義論とは、どのような秩序が社会にとって正しいのか、これを哲学的原理にまでさかのぼって考える学問です。

授業で取り上げるのは、リベタリアニズム、功利主義、リベラリズム、共同体主義の四つの立場です。これらはそれぞれ異なる哲学的原理に立脚しています。こうした立場の基礎には、それぞれ、自由、効用（幸福）、平等、美德、共同性、歴史などについての原理的な思想があり、これらについて、具体例をまじえて社会哲学の考え方の基本を学びます。

たとえば、有名なトロツキ問題は、社会哲学の基本的な問題の一つです。こうした学習を通じて、現代社会の諸問題を哲学的観点から考えることができるようになるのが目標です。そのさい、とくにリベラリズムのもつ理論的可能性に注目し、人権や民主主義といった現代社会に関わりの深い哲学に対する理解を深めます。

授業形態、授業方法等／Course form・type

【授業形態】

対面授業

【授業方法】

講義

- ・アクティブ・ラーニング授業（形態：ICTを活用した双方向性の導入）
Moodle等を活用して受講生の意見を聞くなど、双方向性を取り入れます。
- ・ICTを活用した授業（形態：遠隔教育（ビデオ・オン・デマンド等））
Moodle上で動画の配信、課題の設定を行います。

授業内容・授業計画／Course description・plan

第1回 イン트로ダクションとガイダンス

本授業の問題意識と目的を説明するとともに、授業内容の外観を行うことで、本授業への道案内をおこなう。くわえて、成績評価や受講方法等について説明する。

第2回 社会と正義

リベタリアニズム、功利主義、リベラリズム、共同体主義について説明し、それぞれが現代市民社会にとってもつ意義について検討する。

第3回 リベタリアニズムの社会哲学

リベタリアニズムの基本思想と問題点を学ぶ。まずはリベタリアニズムの基本的な考え方を学び、その理論的特徴を理解する。

第4回 リベタリアニズムの問題点

リベタリアニズムの思想がはらむ理論的問題点を理解するとともに、その理論的可能性を学ぶ。

第5回 功利主義の社会哲学

功利主義の基本思想と問題点を学ぶ。まずは功利主義の基本的な考え方を学び、その理論的特徴を理解する。

第6回 功利主義の問題点

功利主義の思想がはらむ理論的問題点を理解するとともに、その理論的可能性を学ぶ。

★オンデマンド

前半の振り返りとレポートの作成要領について60分程度の動画と課題をあわせて90分の学習をMoodle上で実施していただきます。学習期間は11月18日から12月2日までです。なお、変更がある場合は授業内およびMoodleで案内を出しますので、それに従ってください。

第7回 カントの公共性の哲学

リベラリズムの古典であるカント哲学に焦点をあて、その基本思想を学ぶ。カントにおける理性の公的使用・私的使用についての見解を理解し、「公共性」概念の古典的見解を知る。

第8回 カントの自由の哲学

カントの倫理学の基礎を学ぶことで、リベラリズムの古典的な自由主義思想を理解する。とりわけ定言命法について理解を深める。

第9回 カントの人権と民主主義の哲学

これまでのカント哲学についての説明をふりかえりながら、現代における市民社会と人権の在り方にとってカント哲学のもつ意義を理解する。

第10回 共同体主義の社会哲学

共同体主義の基本思想と問題点を学ぶ。まずは共同体主義の基本的な考え方を学び、その理論的特徴を理解する。

第11回 共同体主義の問題点

共同体主義の思想がはらむ理論的問題点を理解するとともに、その理論的可能性を学ぶ。

第12回 現代正義論の社会哲学

ここまでの社会哲学の学習内容を振りかえり、学んできた四つの立場の要点を整理する。

第13回 ロールズの社会哲学（1）

現代のリベラリズムの代表的見解であるロールズの社会哲学を学ぶ。まずはその基本的な発想と理論的特徴を理解する。

第14回 ロールズの社会哲学（2）

ロールズの社会哲学のうち、正義の2原理を中心に、その理論の概要と問題点を学ぶ。

事前・事後学修／Preparation and assignments

第1回 イントロダクションとガイダンス

〔事前学習〕シラバスをよく読み、授業内容の概要を確認しておく。また教科書の内容をざっと確認し、どのような事柄を学ぶのかイメージをもっておく。

〔事後学習〕ノートと授業資料を見返し、授業の内容をまとめておく。

第2回 社会と正義

〔事前学習〕授業資料を使って、関連する内容について確認しておく。

〔事後学習〕ノートと授業資料を見返し、授業の内容をまとめておく。

第3回 リバタリアニズムの社会哲学

〔事前学習〕授業資料を使って、関連する内容について確認しておく。

〔事後学習〕ノートと授業資料を見返し、授業の内容をまとめておく。

第4回 リバタリアニズムの問題点

〔事前学習〕授業資料を使って、関連する内容について確認しておく。

〔事後学習〕ノートと授業資料を見返し、授業の内容をまとめておく。

第5回 功利主義の社会哲学

〔事前学習〕授業資料を使って、関連する内容について確認しておく。

〔事後学習〕ノートと授業資料を見返し、授業の内容をまとめておく。

第6回 功利主義の問題点

〔事前学習〕授業資料を使って、関連する内容について確認しておく。

〔事後学習〕ノートと授業資料を見返し、授業の内容をまとめておく。

★オンデマンド

〔事前学習〕授業資料を使って、関連する内容について確認しておく。

〔事後学習〕ノートと授業資料を見返し、授業の内容をまとめておく。

第7回 カントの公共性の哲学

〔事前学習〕授業資料を使って、関連する内容について確認しておく。

〔事後学習〕ノートと授業資料を見返し、授業の内容をまとめておく。

第8回 カントの自由の哲学

〔事前学習〕授業資料を使って、関連する内容について確認しておく。

〔事後学習〕ノートと授業資料を見返し、授業の内容をまとめておく。

第9回 カントの人権と民主主義の哲学

〔事前学習〕授業資料を使って、関連する内容について確認しておく。

〔事後学習〕ノートと授業資料を見返し、授業の内容をまとめておく。

第10回 共同体主義の社会哲学

〔事前学習〕授業資料を使って、関連する内容について確認しておく。

〔事後学習〕ノートと授業資料を見返し、授業の内容をまとめておく。

第11回 共同体主義の問題点

〔事前学習〕授業資料を使って、関連する内容について確認しておく。

〔事後学習〕ノートと授業資料を見返し、授業の内容をまとめておく。

第12回 現代正義論の社会哲学

〔事前学習〕授業資料を使って、関連する内容について確認しておく。

〔事後学習〕ノートと授業資料を見返し、授業の内容をまとめておく。

第13回 ロールズの社会哲学（1）

〔事前学習〕授業資料を使って、関連する内容について確認しておく。

〔事後学習〕ノートと授業資料を見返し、授業の内容をまとめておく。

第14回 ロールズの社会哲学（2）

〔事前学習〕授業資料を使って、関連する内容について確認しておく。

〔事後学習〕ノートと授業資料を見返し、授業の内容をまとめておく。

※事前学修の所要時間の目安は各授業90分、事後学修の所要時間の目安も各授業90分である。上記内容を確認して、しっかりと事前・事後学修を行うこと。

授業の到達目標／Expected outcome

- ①社会哲学の見解のうちいくつかを説明することができる。
- ②①をふまえて、社会に生起する問題に対して意見を述べることができる。

身につく資質・能力／Competencies to be attained

- ・思考力
- 専門知識・専門技能
【現代社会学部 現代社会学科】
・社会学における基礎知識

評価方法／Evaluation

レポート（50％）と定期試験（試験期間中の試験）（50％）

教 材／Text and materials

教科書等は指定しません。教材として資料を配布します。

質問や相談の方法／Instructor contact

研究室：第2研究室棟563号
オフィスアワー：春学期：火曜12：30～13：00
秋学期：火曜12：30～13：00
連絡先：moodleに記載するメールアドレス

その他／Others

特になし